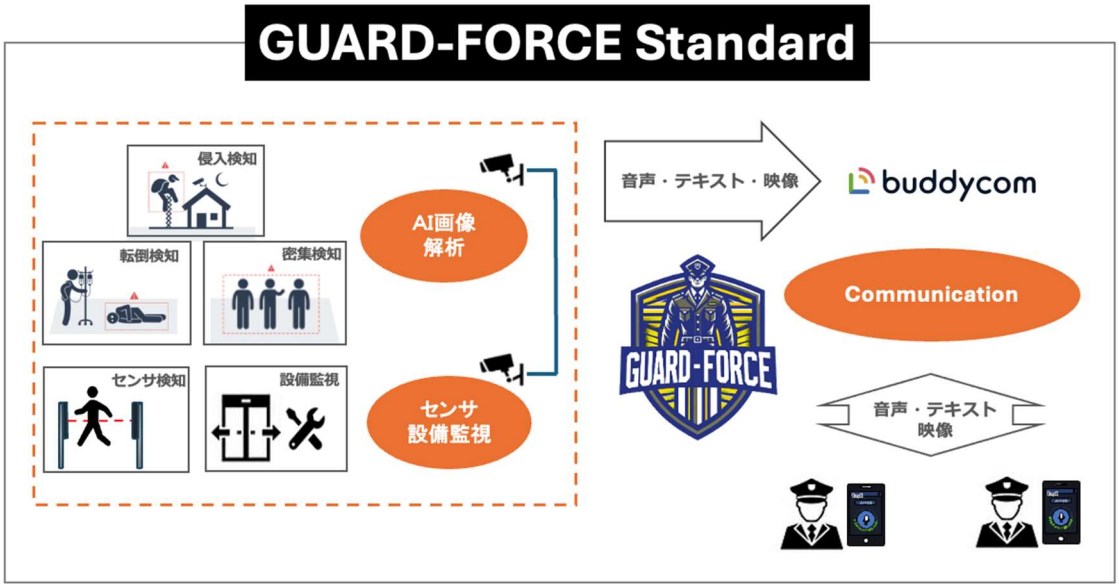
報道関係者各位

2024 年 7 月 23 日
株式会社セキュア
（コード番号：4264 東証グロース）

AI 画像解析結果を音声・テキスト・映像で即時通知する「 GUARD-FORCE Standard 」販売開始

常駐警備 DX 化や小売業界、建設現場での活用まで 普段使いのセキュリティを推進

セキュリティソリューションを提供する株式会社セキュア（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：谷口 辰成、証券コード：4264、以下「セキュア」）は、AI 画像解析やセンサ設備監視での検知内容を音声やテキスト、映像で通知できるセキュリティシステム「GUARD-FORCE Standard（ガードフォース スタンダード）」を新たに開発し、7 月 23 日より販売開始することをお知らせします。
GUARD-FORCE Standard は、特別な場面だけではなく、日々の警備や業務に活用できる「普段使いのセキュリティシステム」です。



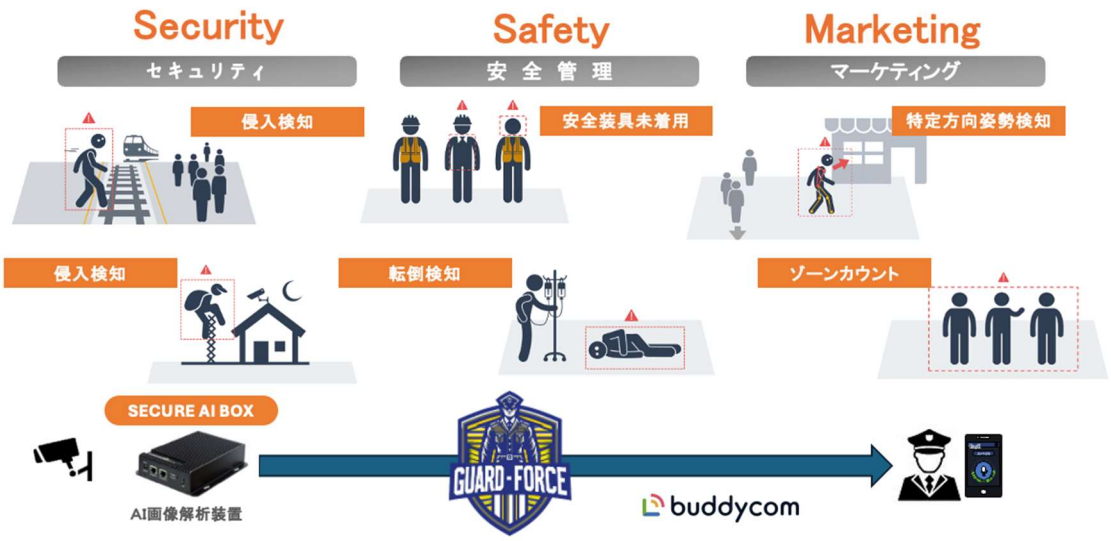
■開発の背景

ビルや商業施設には多くの監視カメラが設置されています。設置目的はセキュリティ確保ではありますが、その多くは日常的に運用されておらず、犯罪やトラブルの抑止、または何かが起こった時のみ録画データを確認するに留まっています。せっかく設置されている監視カメラや録画データをもっと有効活用し、業務効率化や安全管理、省人化対策に活かす運用方法があるのでは、と考え、生まれたのが「GUARD-FORCE Standard」です。

■概要・特徴

「GUARD-FORCE Standard」は、AI 画像解析やセキュリティセンサ、設備機器などの接点入力と、株式会社サイエンスアーツが提供するライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」（※）とを連携することで常駐警備の DX 化、店舗や工場での安全管理やマーケティングにも役立つ新しい形のセキュリティソリューションです。

30 項目以上の検知が可能な SECURE AI BOX の侵入者検知や特定方向姿勢検知カウント機能を活用することで、立入禁止区域への侵入や不審行動、車両や人の混雑状況や設備異常の即時通知が可能です。検知結果は、イヤホンで音声、スマートフォンやタブレットでテキストと画を受け取ることができ、スピーディーで詳細な情報共有を実現します。



（※）「Buddycom」とは

Buddycom は、デスクレスワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォームとして、インターネット通信網（4G、5G、Wi-Fi）を利用して、スマートフォンやタブレットにアプリをインストールすることで、トランシーバーや無線機のように複数人と同時コミュニケーションを可能にするサービスです。音声、テキストチャット、動画、位置情報（IoT）に加え、AI を利用したデジタルアシスタントでのコミュニケーションが可能です。

https://www.buddycom.net/ja/index.html

■活用例

＜① 商業施設やビル等の警備＞

館内の警備員が Buddycom を装着することで、問題が発生した際に全警備員に即時通知できます。通知時には画像や映像も送信可能なため、現場対応に何人必要か、何が必要かなども早急に判断できます。全警備員に即時通知されるため、監視センター等の業務を補完することができ、警備体制の省人化につながります。

＜② 建設現場の安全管理＞

ヘルメットやベストなどの安全装具が未着用の人物を検知し、現場責任者等の指定された人物に即時通知することで事故や怪我を未然に防ぐことができます。

＜③ 小売店舗におけるマーケティング＞

店舗内に設置したカメラ映像を AI が解析し、商品に関心のあるお客様や混雑状況を検知することができます。例えば、特定の方向を向いたお客様に対して Buddycom で通知したり音声を再生したりすることで、よりパーソナライズされた関心度が高い情報を届けることができます。指定したエリアに滞留する人数をカウントし、混雑具合や商品の注目度を調査することも可能です。

・参考

「セキュア、AI による検知・通知プラットフォーム SECURE AI BOX」を販売開始」

https://secureinc.co.jp/news/detail.html?id=1918

「セキュアとサイエンスアーツ、顔認証システム結果を Buddycom で通知する リアルタイム検知・共有システムを共同開発」

https://secureinc.co.jp/news/detail.html?id=1807

■今後の展開

AI 画像解析やセンサ設備監視にプラスして AI 顔認証も可能なアップデート版も開発予定です。特定の顔を検知すると音声で通知され静止画で人物を確認することができます。

ホテルや店舗、病院等でのホワイトリスト、ブラックリスト通知によるサービス向上やトラブル防止を目的とした活用が期待されます。

なお、販売開始は秋ごろを予定しております。

今後も社会課題解決へ向けたソリューション開発と推進に取り組み、セキュアが目指すスマートシティ、スマートビルディングの実現に向けて邁進してまいります。

■セキュアについて

会社名　：　株式会社セキュア

所在地　：　〒163-0220　東京都新宿区西新宿二丁目 6 番 1 号　新宿住友ビル 20 階

代表者　：　代表取締役社長　谷口 辰成

設　立　：　2002 年 10 月 16 日

URL　：　https://secureinc.co.jp/

「AI×セキュリティで新しい価値を創る」をビジョンに掲げ、入退室管理システムや監視カメラシステムに、AI（画像認識）技術を掛け合わせた付加価値の高いセキュリティソリューションを提供しています。顔認証による入退室管理システムでは、2020 年、2021 年、2022 年と 3 年連続マーケットシェア No.1 を獲得（数量ベース）。中小から大手企業まで過去 10,000 社以上の導入実績があり、性能・コスト・安定性を考慮したシステムの設計や設置環境までの最適化をサポート。あらゆる空間の安心・安全と最適なソリューションをご提案します。

<お問合せ先>

株式会社セキュア　IR 担当：secure-ir@secureinc.co.jp

お問合せフォーム：　https://ubique.secureinc.co.jp/l/1006202/2023-01-21/mc2/?